

<二条地区>

	意見	回答	担当 委員会
1	<若者定住について> 若い人達の接点は理解するが、私達たちには接点がない。会社のトップの人と協働し飲み会などの企画はどうか。今後の生活のためにも生活を支えるためにもそのような場が設けられないか。	ユタラボを通して、若い人の考えや余暇の活用など生活現状を確認した。意見として承る。	福祉環境
2	<観光資源としての中世の食について> 中世の食について、いつでも提供してもらえる場所がない、宣伝が足りない。しっかりと対応していただける人の発掘をすべきでは。	意見として承る。事業者や関連事業者等との意見交換や協議をしていきたい。	経済建設
3	<議会の仕組みについて> 議会の仕組みを配布してほしい、説明だけでは分かりにくい。	意見として承る。 【議会事務局】 今回分については二条公民館を通じて配布済。	
4	<中山間地域について> 中山間地域の現状は、田畑の維持管理・人口減と集落存続・農業の担い手や多面的・国からの支援も一時的など多くの課題が山積している。将来に向けどのような構想を持っているのか。	中山間地域を見捨てることはない。条例制定も行ったので、関連施策をしっかりと遂行できるよう執行部に伝える。議論をしていきたい。 【執行部回答：連携のまちづくり推進課】 令和4年6月制定の中山間地域振興基本条例に則り、今後（仮称）中山間地域振興基本計画を策定する予定である。中山間地域が抱える課題は、多分野にわたることから、市が委嘱する地域振興アドバイザーや外部関係者及び庁内の関係各課と連携し、構想をまとめていく考えである。	中山間地 域振興
5	豚熱の発生によりイノシシ捕獲するにしても弾代も出ない状況、猟師の士気にも関わる。猟期であっても早急に補助対象として欲しい。	持ち帰り執行部に伝える。 【執行部回答：農林水産課】 豚熱については令和5年度から、狩猟期間でも有害捕獲を許可して、捕獲奨励金の対象とする予定としている。 捕獲体制の維持にご協力をお願いしたい。	経済建設
6	<買い物弱者への対策について> 高齢で車に乗れない買い物弱者救済のため、タクシーやバスに影響しない方法で、特区として地域で運ぶ方法がとれる対策が出来るよう法を改正することは出来ないのか。	状況は承知している。執行部も検討をしている、意見として執行部に伝える。 【執行部通知：連携のまちづくり推進課】	総務文教
7	<コロナ感染者数の把握について> コロナ感染者について、益田市人口に対する感染率を把握しているのか。感染人数や比率が知りたい。市としての対策（注意喚起）をしてほしい。市の案件である。	意見として受け止め、執行部にしっかりと伝える。 【執行部回答：危機管理課】 コロナ感染者数については、医療機関が作成した「発生届」を基に益田保健所に於いて感染状況を把握している。 島根県の全数把握の簡略化に伴い、9月27日以降から感染者の居住地が公表されず、益田市内の医療機関で確認された感染者数の公表となったため、市公式ウェブサイトでも11月23以降の掲載更新を終了し、島根県ホームページで確認を行う情報提供方法に変更している。	総務文教